



大久保あきら通信

2016.02 No.3

大久保あきら後援会事務所

〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5(有限会社大輝不動産内) TEL096-233-1237

12月定例会が開催されました。

●**行政報告** 町長より様々な行政報告がありました。主な内容は、全国町村長大会においての決議等。合併60周年記念式典・鼻ぐり井手公園の開園・すぎなみフェスタの開催の報告。旭化成建材株式会社が関わった菊陽町内の工事が1か所あったため直ちに調査し、結果としてはデータ流用等の改ざんは行われておらず施工も問題ないということでした。総合計画の後期基本計画の進捗状況報告、3月中に策定する予定。町立保育所もみじ園の建て替えについて。etc・・・

12月定例会のポイント

●**マイナンバーに関連する条例の改正・制定について**
今年1月より、社会保障、税、災害対策の行政手続きでマイナンバーが必要になります。そのために条例で個人情報の利用等に関して規定するなどの必要があるため、条例の一部改正が議案として提出されました。

マイナンバーに関しては、大量の個人情報を蓄積することに対して問題にする声もありますが、公平・公正な社会を実現する社会基盤として必要なことであると考えています。

●**菊陽町子ども医療費助成の条例改正について**
今年4月1日より、子どもの医療費に関して、4歳～15歳までの医療費を自己負担0から一の医療機関の外来に係る月ごとに500円(当該額が500円に満たない場合は、当該額)の支払いが必要になる(保険薬局の調剤に係るものを除く)という条例を改正するものでした。

年々人口の増加だけでなく、一人当たりの医療費も増加傾向にあり、子育て支援全体(待機児童の解消、学童保育の充実、小中学校の教育の整備等)を考えると、今回の負担増もやむを得ないことかと考えます。

今回の条例改正とは直接の関係はありませんが、今まで現物給付(医療機関での窓口支払いがない)は町内のみでしたが、県内でも現物給付となりました。



マイナンバー
キャラクター
マイナちゃん

●町立保育所「もみじ園」の民営化

「もみじ園」の民営化については、議会において、昨年4月の選挙前から議論されておりましたが、12月議会での議案提出となり、賛成多数(賛成10、反対7)で可決されました。詳細は3ページへ。

●昨年6月12日に飲酒運転で摘発された、坂本秀則議員に対する3度目の辞職勧告決議が発議されました

発議文:これまで二度に渡り辞職勧告決議が行われたが、議員活動を通して信頼を回復するなど身勝手な理由で辞職勧告を受け入れていない。9月議会では交通安全に関する一般質問を通告するなど、その行為は断じて看過されるものではない。風化させないためにも現下の法のもとでは、議会としての出来る限りの対応である。(一部抜粋)

発議は、本人を除く(除籍されるため)全員の賛成により可決されました。議決後、マスコミの取材があっており、私はマスコミを通して「重く受け止めるが、辞職はしない」との発言を知りました。

大久保あきらより、 初めての意見書提出を行いました。



意見書の提出とは、議員は、町の公益に関することについて国会又は関係行政庁への意見書を提出することができます。そのためには、議会で質疑・討論を行い、採決において可決されなければなりません。

私は、12月の定例会でTPP協定交渉の大筋合意に対する意見書を議会に提出しました。

提案理由は、本町の基幹産業である農業生産者が、TPP協定交渉の大筋合意に対して大きな危機感を抱いており、詳細な情報提供や今後考えられる影響を速やかに公表するよう国へ要望するものです。

要望内容は、

- ①合意内容について、国民に対し詳細な情報提供を行うとともに、TPP協定が国民生活や地方経済・地方産業に与える影響を分析し、速やかに公表すること。
- ②米、麦、牛肉・豚肉、乳製品、甘味資源作物の農林水産分野重要5項目の確保を最優先とした平成25年4月の衆議院及び参議院の農林水産委員会における決議を遵守しているか、そしてTPP協定により得られる利益が合意にかなう水準に達しているか等について、国会で十分に審議を尽くすこと。
- ③地方の基幹産業である農業への影響を及ぼさないようにするとともに、防災や自然環境保全を担っている地方の農業者が、安心して経営を継続できるように総合的な振興策を構築し、早急に実行すること。

以上の要望を、国会の衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・各関係大臣へ提出するものです。

この意見書の提出に対し、小林議員から質問がありました。

質問は1.重要5項目の確保を国会で決議したことに対し、TPP協定交渉の大筋合意は決議違反なのではないか。2.振興策をとれというのはTPPへの参加を前提としているのか、TPPへの参加そのものが問題ではないのか。3.過去に菊陽町議会はTPP協定交渉への不参加を求める意見書を採択しているが、これに矛盾するのではないか。といった内容でした。

私は回答として、

- ①重要5項目に関しては、全てが確保されていないかもしれないが、日本以外の11か国の関税撤廃率は99～100%に対し、日本の関税撤廃率は95%と言われており、12か国の交渉の中では最大限に重要5項目を守ったものと思っている。
- ②TPP参加そのものについては、既然大筋合意がなされていることから、菊陽町としてどうするべきなのかを前向きに考えていかなければならないので、総合的な振興策を講じてもらいたい。
- ③既に協定交渉に参加し、大筋合意がなされたという状況にあつては、これに対し前向きにどうするべきか、振興策等を検討してもらいたいという意見書である。

以上のような内容での回答を行いました。

その後、討論が行われた後に採決し、賛成多数で可決されました。

上記の意見書提出に関しては、新人4人の議員（那須真理子議員・西本友春議員・阪本俊浩議員・大久保）及び2期目の佐々木理美子議員の5人での勉強会を行った中で、TPP協定交渉の大筋合意に対して、国への意見書を提出しようということになり、私が代表して提出者となったものです。



もみじ園の民営化について

今まで町立保育所は8園あり、そのうちの4園を平成26年の7月～11月に耐震診断を行い、「もみじ園」のみ耐震性に問題があるという結果で、平成26年の12月に園舎の建て替えとともに、費用軽減のため民間移管をする方針を菊陽町が決めました。

建て替えと民間移管をする方針を議会には、耐震診断の翌年の平成27年1月30日に行われた議員連絡会で説明がされています。

この説明の際に、民営化については資料に記載がなかったが、町執行部と議員の質疑応答の中で「民営化」の方針を聞いたということで、その点を問題にする議員の方もいます。

私は初当選後昨年5月より、文教厚生常任委員会に配属されていますので、委員会の中でも「もみじ園」民営化に関する話をするのは多くありました。



もみじ園 園舎

保護者代表の方との意見交換会に出席

11月10日には、文教厚生常任委員会の委員及び議長・副議長ともみじ園保護者の代表の方(3名)との意見交換会が行われ、様々なご意見をお聞きしました。民営化には特に反対というわけではないが、不安もある。民間への移行にあたっては、特に合同保育(町立保育所と引き受け民間法人が合同で保育を実施すること)を一定期間行ってほしいという要望、三者会議(保護者・民間引き受け事業者・菊陽町の三者が協議する場)を移管前～民営化後も行ってほしいという要望をお聞きしました。

私が意見交換会の場で改めて感じたことは、当然のことですが、保護者の方々が心配しているのは園児のことであり、行政の手続きの進め方ではないということです。

そして12月議会の採決に至るまで、行政側は真摯にこのような要望に応えるべく取り組まれていたと思っています。

これまでの議論の場においても、反対の意見は「ももとの説明の順序がおかしい」「民営化を先に決定した後でなければ、移管先事業者の応募をするのはおかしい」といった内容が多く、それはそれで大事なこともかもしれませんが、私は、ここは速やかに民営化を決定し、早急に合同保育や三者協議を行うことが「園児や保護者のこと」を考えることになると思い、民営化の採決に賛成しました。

議会での議案審議中、採決の前に私は質問を行い、「保護者の不安は払しょくできているのか」を尋ねました。副町長が答弁をしていたところ、議長より発言を制止され、その後も答弁を続けたところ審議がストップし約3時間後に会議が再開される事態が起きました。この件については、「井出義隆副町長の発言に対する調査特別委員会」が設置されました。

調査特別委員会については進展があり次第、また記載します。



1月23日もみじ園の園舎お別れ会に参加してきました。



トピックス

11月1日 第29回菊陽町にんじんの里マラソンへ参加 写真①

2・5・10kmの部があり、私は10kmの部に参加しました。道中は、田園地帯の中を、素晴らしい景色を堪能しながら走りました。



11月2日 一般質問研修in博多 写真②

樋渡啓祐 元武雄市長による「役所を動かす質問の仕方」という研修があり、参加してきました。実際に首長として受けた一般質問の例を挙げて、どのような質問の仕方が効果的か等についての話は実践的でした。自身の一般質問を行う際には参考にしたいと思います。



11月4～6日 大津菊陽水道企業団視察研修 写真③

秋田にてコスモ工機株式会社、青森にて津軽広域水道企業団、八戸圏域水道企業団を視察。ダムを水源とする浄水場を視察した際には、飲料水の確保に多大な費用と労力をかけている地域であり、熊本は全体的に水に恵まれた地域であることを改めて痛感しました。



11月8日 鼻ぐり井手公園の開園式へ出席

11月9日 議会活性化推進特別委員会

11月10日 文教厚生常任委員会 もみじ園保護者との意見交換会

ふれあいの森研修センターにて、もみじ園の保護者代表3名の方との意見交換会に出席しました。

11月14日 すぎなみフェスタへ出席

屋久島町からも来賓出席あり。約3,000人の来場者で賑わいました。

11月17日 町民と議会の語る会

キャロップアと中央公民館で同時に開催され、私はキャロップアで開催された語る会に参加しました。

11月20日 議員連絡会

12月3日～12月10日 12月定例会

12月15日 水道企業団全員協議会

2016年1月4日 仕事始め式・広報委員会

1月14日 文教厚生常任委員会

もみじ園引き継ぎのための合同保育実施計画案や子育て支援事業計画についての説明や話し合いが行われました。



1月15日 議員連絡会・井出義隆副町長の発言に対する調査特別委員会・議会活性化推進特別委員会

議員連絡会では、議会改革の提案がありました。通年議会・議会モニター制度・自己評価制度等。どのような制度にもメリットとデメリットがありますので、慎重に議論しなければならないと思っています。議会活性化推進特別委員会においても、通年議会についての議論がありました。

副町長の発言に対する調査特別委員会では、第1回の委員会であり、今後の方針についての話し合いが行われました。

1月17日 菊陽町消防団出初式・武蔵ヶ丘コミュニティセンター祭へ出席

1月21日 広報委員会 写真④

1月23日 もみじ園 園舎お別れ会

園舎へのお別れ会が行われ、園児や保護者の方が園舎に想いを書かれていました。私もひと言書かせていただきました。(写真:前ページに掲載)

大久保あきら プロフィール

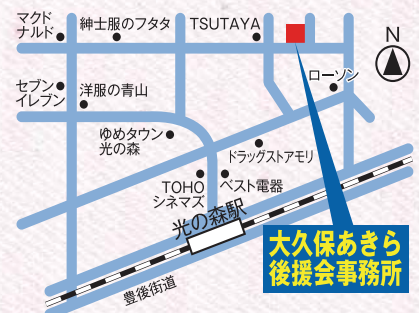
- 昭和50年(1975年)7月2日生まれ
- 平成6年 熊本工業高等学校 情報システム科卒業
- 平成27年4月菊陽町議会議員に初当選
- 文教厚生常任委員 議会活性化推進委員 広報委員
大津菊陽水道企業団議員
- 有限会社大輝不動産 代表取締役(平成16年設立)
- 家族/妻・長女・長男・母の5人暮らし。光の森1丁目に居住。

大久保あきらの活動の一つとして、「大久保あきら通信」を発行させていただいています。皆様へ議会のことを少しでも発信できるように頑張っており、取り組んでまいりたいと思っております。どうぞ、宜しくお願い申し上げます。皆様のご意見やご要望等もいただければ幸いです。

〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5(有限会社大輝不動産内)

■ご意見・ご要望等は後援会事務所、電話またはこちらまで→E-mail/ohkubo@daiki-f.co.jp

大久保あきらの
FACEBOOKも
是非ご覧ください。



○お気軽にお立ち寄りください。

☎ 096-233-1237